

高浜市社会福祉協議会だより

ふくし

題字 / 日原会友 井野吟紅氏

第82号

平成27年8月1日

6月28日の青空市での1コマ。

高浜南部保育園の園児たちが、みんなで元気に歌っています。
青空市は、毎週日曜日午前9時から午前11時に高浜南部保育園の園庭で開催しており、お買い物や地域のコミュニケーションの場となっています。

みなさま、せひ足を運んでみて下さいね♪

高浜市社会福祉協議会事業計画

8つの 重点目標

- ❶ 「たかはま版地域包括ケア」をさらに推進します
- ❷ 「安心生活応援プラン事業」を中心とした地域福祉を推進します
- ❸ ボランティア活動を推進します
- ❹ 子育て支援事業を推進します
- ❺ 障がい者の地域生活を支援します
- ❻ 高齢者在宅福祉サービスを充実します
- ❼ 地域福祉活動を推進します
- ❽ 法人内連携の強化・人材を育成します

1 「たかはま版地域包括ケア」をさらに推進します

◆ たかはま版地域包括ケア

介護保険施策では、単身高齢者、高齢者世帯の増加に伴い、住みなれた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、「予防・介護・医療・生活支援・住まい」の視点に基づいた体制である、地域包括ケアシステムの構築が求められています。

高浜市においては、高齢者に限らず、子ども、障がい者などに対しても、包括的な支援体制の構築を目指しています。

● 今年度の主な取組み

社会福祉協議会では、子ども、障がい者、高齢者などに対する、さまざまな支援事業を行っていることを活かし、たかはま版地域包括ケア推進の一助となれるよう、事業展開に努めます。

総合相談支援体制の充実のため、「権利擁護支援センター」が平成26年10月に設置されました。支援を必要とする方が、地域で安心して暮らしていけるよう、権利擁護の幅広い視点を持って、スーパーバイズを行える体制の充実に努めます。

また、権利擁護を推進していくために、市民後見も含めた権利擁護支援者や各種活動（見守り・後見・啓発等）の提供・調整を行う人たちの裾野を広げ、その人たちを登録する支援者人材バンクの設置について検討を進めてまいります。

2 「安心生活応援プラン事業」を中心とした地域福祉を推進します

◆ 悲惨な孤立死、虐待などを発生させない地域づくりを進めるための 「安心生活応援プラン事業」

安心生活応援プラン事業の実施体制の構築のひとつとして、地域の困りごと、悩みごとについて地域とともに検討、解決していくための小地域ネットワーク会議（概ね小学校区の小地域）の開催を全地域で目指していきます。

● 今年度の主な取組み

平成27年4月に生活困窮者自立支援法が施行されました。

そこで、複合的な課題を抱える生活困窮者に対し、生活保護に至る前の段階から支援を行えるよう「安心生活応援プラン事業」や権利擁護支援センター事業との連携を十分に図り、住み慣れた高浜で安心して暮らしていけるまちづくりに取り組んでまいります。

3 ボランティア活動を推進します

◆ ボランティアセンター

「ボランティアひろばセンターてとてとて」（ボラセン）は、「いきいき広場」3階の社会福祉協議会にあります。

ボラセンでは、ボランティアをしたい方と、してほしい方を「つなぐ」役割をしています。

また、ボランティアをはじめたい方に活動のきっかけとなる研修会や講習会を開催しています。

ほかにも、活動中の事故等を補償するためのボランティア保険の手続きも行っております。

● 今年度の主な取り組み

ボランティア活動を通じて地域住民同士の助けあい、支えあい活動が広がるよう、ボランティア養成・研修においても、ボランティア活動に対する知識や技術の向上だけでなく、日常の暮らしに役立ち、地域の見守り支えあいにも結びつく内容を企画してまいります。

また、高浜市から受託している、元気な高齢者を応援する「いきいき健康マイレージ事業」では、ボランティア活動を通して生きがいや健康づくりを支援してまいります。



ボランティア講座の開催を通じて、新たなボランティア創出、育成に取り組んでいます。



ボランティア同士のネットワークづくりを進め、高浜でのボランティア活動を盛り上げます。



いきいき健康マイレージ事業を通して、高齢者の生きがいと健康づくりを支援します。

4 子育て支援事業を推進します

◆ 市内7ヶ所の子育て支援施設を運営しています。

高浜市社会福祉協議会では、高浜南部保育園、中央保育園、中央児童センター、中央児童クラブ、家庭的保育「おひさま」、託児所「キッズルームこころん」、みどり学園の運営を通して子育て支援をしています。

● 今年度の主な取り組み

子育ての理念として、子どもの最善の利益を考慮し、その福祉の増進を図ってまいります。そして、豊かな人間性を持った子どもを育成していくとともに、子どもの保護者、地域の子育て家庭への支援を行ってまいります。また、子育て支援センター、こども発達センターとの連携を図り、安心して子育てができる環境整備に努めてまいります。

さらに、地域で行われる活動へ積極的に働きかけを行い、地域と子どもがつながるきっかけを創出してまいります。

5 障がい者の地域生活を支援します

◆ 障害者相談支援事業所

高浜市社会福祉協議会の障害者相談支援事業所では、「働く」と「暮らす」を一体的に支援することで、障がいのある人の「働く」を通して安心して生活できるまちづくりの実現に努めています。

● 今年度の主な取り組み

子どもから高齢者にいたる福祉サービスを提供する事業所において、障がい者を直接雇用していただけるようにする取り組みをはじめます。障がい者が働きやすい職場は、誰もが働きやすい職場であると同時に、地域共生社会づくりにもつながります。

本会がそのモデルとなるよう努めてまいります。

6 高齢者在宅福祉サービスを充実します

◆ 在宅での生活を継続していくための支援

社会福祉協議会では、介護保険がスタートする以前から住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられるよう、在宅での生活を継続していくため、その人に合った質の高いサービスの提供に努めています。

超高齢化社会を迎えるにあたり、在宅福祉サービスの需要はますます高まるとともに、在宅での生活を継続していくためには、在宅に365日・24時間の安心を届けることができる在宅福祉サービスの仕組みが必要です。さらに、本人や家族の状態の変化に応じて、様々な介護サービスが切れ目なく、適時適切に在宅に届けられることが求められています。

● 今年度の主な取り組み

今後ますます在宅福祉サービスの需要が高まる中、介護保険制度による在宅福祉サービスを安心して利用して頂けるよう、確実にサービスを提供していける体制づくりに努めてまいります。

また、公的なサービスだけでなく、住民互助による在宅福祉サービスの充実に努めてまいります。

7 地域福祉活動を推進します

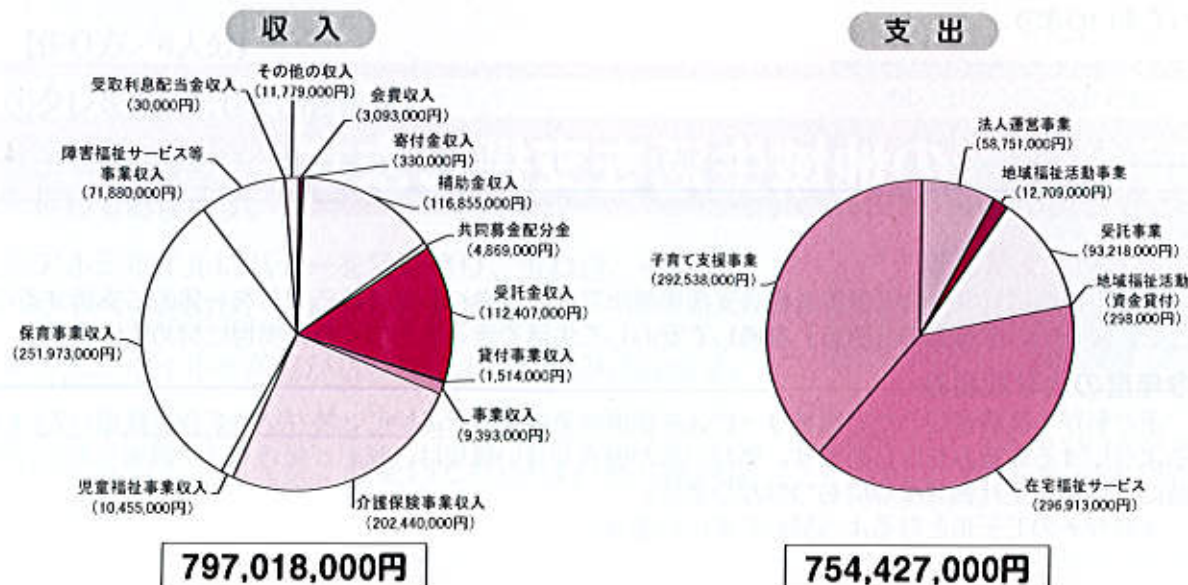
◆ 地域福祉活動を推進します

平成27年3月に計画期間が終了する高浜市地域福祉計画の改定にあわせ、地域福祉活動計画を高浜市とともに一体的に策定してまいります。

8 法人内の連携の強化と人材を育成します

法人規模が大きくなってきていることから、法人事業所間での情報共有、連携がますます重要となります。自らの事業所の法人での位置づけを再認識し、本会の使命「かけがえのない一人ひとりを大切に、助けあい、支えあいの心を地域に広げます。そして、誰もが幸せで笑顔あふれるまち「たかはま」を目指します。」を組織全体、全職員で取り組めるよう体制整備に努めてまいります。

平成27年度 一般会計予算



平成26年度

事業報告

1 たかはま版地域包括ケアの推進

子ども、障がい者、高齢者などに対する、さまざまな支援事業を行っていることを活かし、たかはま版地域包括ケア推進の一助となれるよう、事業展開に努めるとともに、さらなる総合相談支援体制の充実を図るため、高浜市とともに権利擁護支援センターの設置に向け、取り組んでまいりました。

2 「安心生活応援プラン事業」を中心とした地域福祉の推進

小学校区に配置されたコミュニティソーシャルワーカー（CSW）と、民生児童委員、地域の皆さんとで支援を必要とする方の状況把握に取り組んでまいりました。

また、困りごとの支援を行うために養成された「生活支援サポーター」によって、住民互助型ふれあいサービスや生活支援員派遣事業の担い手の育成にも積極的に取り組み、見守り・援助体制の充実に努めました。

さらに、平成27年4月に施行された生活困窮者自立支援法に先立ち、複合的な課題を抱える生活困窮者を生活保護に至る前の段階から支援を行う生活困窮者事業に高浜市とともに取り組んでまいりました。

3 ボランティア活動の推進

市内で活動されているボランティア活動のさらなる推進を図るため、登録推進を進めました。

また、ふれあいサービス協力会員の養成と、ボランティア・生活支援員・生活支援サポーターのスキルアップ、コミュニケーション力のアップに努めました。

さらに、障がい者支援センターとともに精神障がいをテーマとし、正しい知識とスキルを学び、安心してボランティア活動が進められるきっかけ作りに取り組みました。

4 子育て支援事業の推進

高浜市いちごプラザでは、母親の育児不安や孤立感を軽減するための講座を開催したり、行事や講座などの情報提供を行い、子育て支援に取り組みました。また、母親同士が子育てに関する悩みや情報などを共有し分かち合えるよう「いちごカフェ」を開催しました。

さらに、子育て支援センター、こども発達センター、みどり学園との連携を図り、安心して子育てができる環境整備に努めるとともに、就園前の子どもを持つ親を対象に、現役の園長による講話を開催し、就園に向けて親としての心構えや不安の解消を図ってまいりました。

5 障がい者の地域生活支援

障害者相談支援事業を高浜市から全面的に受託し、障害福祉サービス利用者全員に対して、相談に乗ったり支援計画を作成したりして、障がいのある人の「働く」と「生活する」を一体的に支援することに努めました。

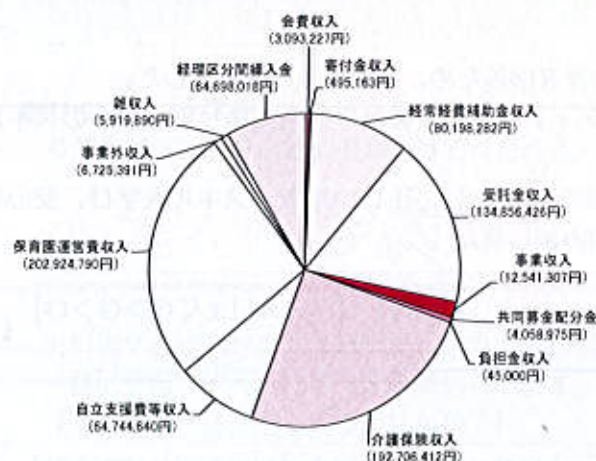
また、平成26年度に西三河南部西圏域に障害者就業・生活支援センターが設立され、いろいろな会議や打合せに参加して地域の就労支援と相談支援にかかわる課題を共有し、これからの連携のあり方を検討することができました。

6 高齢者への在宅福祉サービスの充実

在宅福祉サービスの要となる介護保険サービスを中心にサービスの充実に努めました。通所介護においては、提供時間の延長と機能訓練の充実、訪問介護においては、定期巡回・随時対応型訪問介護サービスの開始により、在宅でも施設と同様に「必要な時に必要なケア」を提供し訪問看護との連携により医療面の充実に努めました。

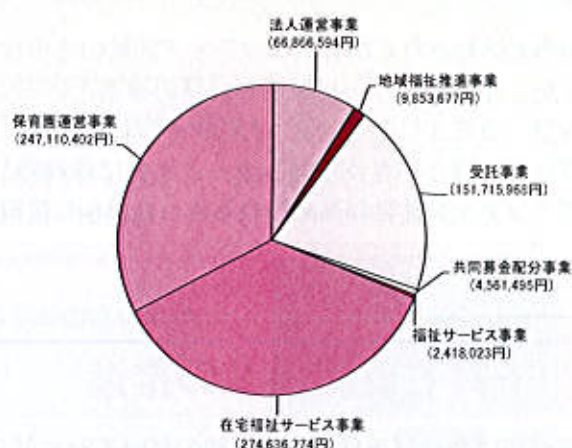
平成26年度 一般会計決算

収入



773,007,521円

支出



757,162,933円

みんなで権利擁護を考えよう!

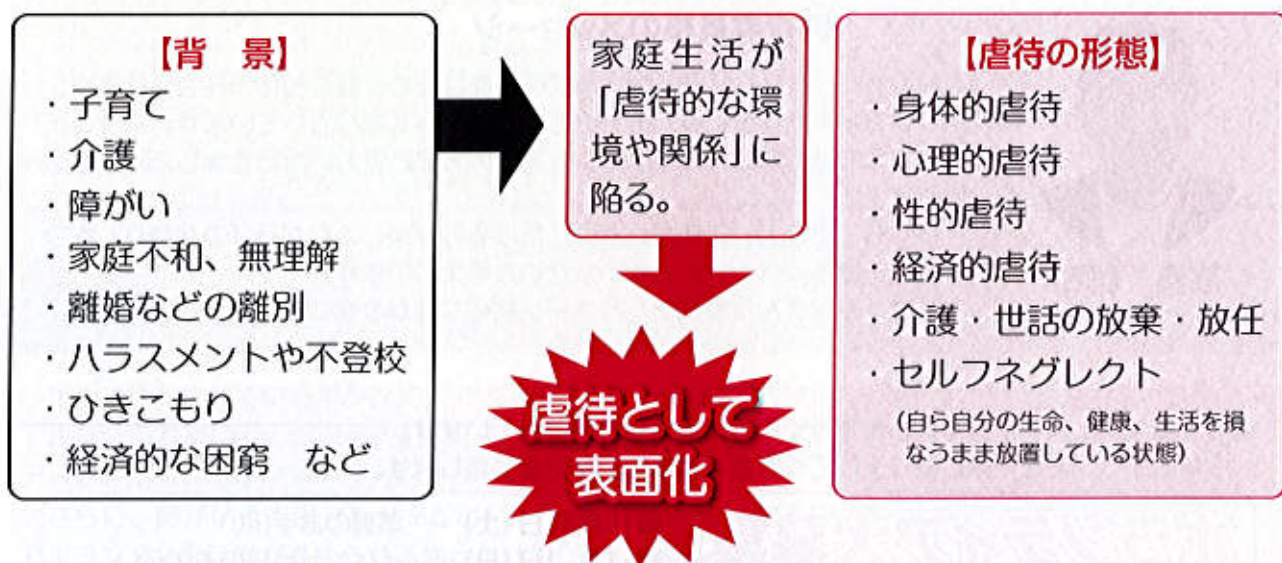
虐待防止と権利擁護

福祉領域における虐待に関する法律は、平成12年に「児童虐待防止法」、平成17年に「高齢者虐待防止法」、平成23年に「障害者虐待防止法」が制定されました。特に、平成24年10月に施行された「障害者虐待防止法」は、家庭や障害福祉サービス事業所だけでなく、働く職場での虐待を取り上げ、相談や救済策を定めています。

虐待の問題は、いきなり表面化することはまずありません

虐待への未然防止や早期発見が遅れる背景には、日本の家族というコミュニティの価値観など、「子育てや介護は、一義的に家族が担うべき」とあるという考え方から、子育てや介護で孤立したり、行き詰まったりするケースもあります。また地域におけるつながりの希薄化などから、見守りや支えあいの実態も少なく、虐待のリスクは高まります。

そうした結果、意図的でなくやむを得ず、家庭生活が「虐待的な環境や関係」に陥り、より弱い者がそのさまざまな暴力や抑圧、不自由の中で我慢を強いられ、心身の健康はもちろん、社会的にも孤立していきます。



※ 虐待が発生している場合、虐待をしている人、虐待を受けている人に自覚があるとは限りません。虐待者が、「指導・しつけ・教育」の名の下に不適切な行為を続けていることや、被虐待者が、自身の障がいの特性から自分のされていることが虐待だとは認識していないこともあります。

権利擁護に関する相談も、いきいき広場の相談窓口にご相談ください

高浜市福祉部 福祉まるごと相談グループ
〒444-1334高浜市春日町五丁目165番地
(高浜市いきいき広場2階)
電話.0566-52-9610

高浜市社会福祉協議会
〒444-1334高浜市春日町五丁目165番地
(高浜市いきいき広場3階)
電話.0566-52-2002

第6回 WAKU WAKU FESTIVAL in TAKAHAMA 2015

高浜市わくわくフェスティバル

◆開催日/11月1日(日) ◆場所/高浜市いきいき広場一帯

今年のテーマは、

もっとつながれ「話・輪・和」

～ つながりの輪は∞(無限大)～

わくわくフェスティバルは、様々な福祉の場面で活躍される皆さんが、「もっともっと高浜の福祉を知ってほしい、そして今以上に良くしていきたい」という思いを込めて開催します。

昭和63年に「高浜市福祉まつり」としてはじまり、平成22年に現在の「わくわくフェスティバル」に引き継がれ開催してきました。

今年のテーマは、「つながり」。このテーマは、東日本大震災の復興において、あらためて認識した「人と人とのつながり」の重要性にもとづき、5年間続けて実施してきました。今年は、その取り組みの集大成として、より「つながり」を広げ、もっと多く、深いつながりをこの高浜市に根付かせていくために、実施します。



高桑 雄司

(高浜市社会福祉協議会副会長)

実行委員長のメッセージ

わくわくフェスティバルは、市民の方をはじめ、福祉団体、社会福祉施設、ボランティア団体等、多くの方のご協力によって成り立っています。ボランティアの方に関しては、昨年は218名もの方にご協力いただきました。感謝感謝です！

今回も、ご協力、ご参加していただける方が楽しみながら「つながり」をつくっていただけるイベントにしていきたいと考えています。

ぜひ、みなさんご参加いただき、一緒につながりをつくっていきましょう！

- わくわくフェスティバルは、毎年多くの方に支えられ開催しています。今年もイベントを一緒に盛り上げてくださるボランティアを募集します。

ボランティア大募集!

■10月31日(土)……準備のお手伝い

■11月1日(日)……イベント当日のお手伝い

【わくわくカフェレストラン(仮)】

お料理やおやつ好きな人が集まったカフェレストランを開催します。

一緒に手伝ってくださる方を募集しています。

「あなたの一品を出してみませんか？」



【募金活動のお手伝い】会場内での募金活動

※着ぐるみに入って下さる方も同時に募集!!



【その他】「ベルマーク」「使用済み切手」「書き損じはがき」の

収集ボランティア、バザーの準備・販売・企画の手伝い等

- 昨年に引き続き、会場で「ベルマーク」、「使用済み切手」、「書き損じはがき」の収集を実施します。ご来場の際にぜひご協力下さい!

詳しくは、高浜市わくわくフェスティバル実行委員会事務局へ 電話52-2002まで

ボランティアひろばセンター てとてとて



ボランティア活動で元気をもらっています ～新規団体紹介～

ルノンフィーラ (ハンドマッサージ)

「育児をがんばるママに癒しの時間を、高齢者の方に
美しさを取り戻す時間を提供したい」と話すお二人。お
一人は介護福祉士の資格をお持ちです。宅老所では、利
用者さんが美しくなった手を何度も嬉しそうに眺めてい
ました。



5/28日 宅老所いっぶくにて

人形劇団小箱座 (人形劇・手品・歌など)

笑顔で楽しんでいるのを見るのが大好きな人形劇団の
メンバー8人がボランティアで活動しています。5/29
日の南部保育園・南部デイサービスセンターの公演では、
子どもたちや利用者さんの笑顔がいっぱいで大盛り上が
りでした！



平成27年度碧海5市災害ボランティアコーディネーター養成講座

碧海5市社会福祉協議会では、協働で災害ボランティアコーディネーターを育成し、地域の災害ボランティアセ
ンターを互いに助け合える体制をつくるため、災害ボランティアコーディネーター養成講座を今年度も開催します。
ぜひご参加下さい！

日 時：9月13日 10:00～15:00、9月27日 10:00～16:00 【全2回】
場 所：へきなん福祉センターあいくる デイルーム (碧南市山神町8丁目35番地)

内 容：9月13日
災害ボランティアセンターの設置と概要説明 (講義)、
各地の災害ボランティアセンター (講義)、センター開設モデル演習 (実技)
9月27日
災害ボランティアセンター模擬演習、ワークショップ&交流会



申 込：9月4日までに、ボランティアひろばセンターへお申込下さい。

★ガイドブックVol.3 完成しました★

団体一覧や活動紹介を掲載しています。ご希望の方は、ボランティアひろばセンターてとてとて
まで、お気軽にご連絡下さい。



高浜市社会福祉協議会 ボランティアひろばセンターてとてとて

電話：52-9882 FAX：52-4100 メール：tetotetote@takahama-shakyo.or.jp

【講座の申込やその他お問合せもこちらまでお願いします】

宅老所ボランティア研修会

～楽しく介護保険を学ぼう～

日頃、宅老所の運営にご協力いただいているボランティアさんを対象に、宅老所活動に関わる今後の介護保険について学び、ボランティアグループ同士が交流できる機会として研修会を以下の日程で実施しました！

日 時：6月11日(木)

時 間：9：30～17：00

場 所：日本福祉大学 美浜キャンパス

人 数：36名(社協職員2名、日本福祉大学事業室職員1名を含む)

主な内容：日本福祉大学内を見学、奥田亜由子先生による講義



日本福祉大学で奥田先生の「今後の介護保険について」の講義を受講しました。参加者の方からは、「わかりやすかった」や「介護保険について学ぶ機会が普段ないのでよかった」等の声をいただきました。

宅老所
今日の献立
vol.14

あっさりヘルシー！

鮭のホイル焼き (4人分)

鮭の切り身…4切れ 玉ねぎ…半分 キャベツ…2枚
しめじ…半房 もやし…半袋 バター…少々
【タレ】味噌…大さじ4、マヨネーズ…大さじ5
みりん…小さじ3、醤油…小さじ1
砂糖…大さじ2



キッチン☆なんぶ

【作り方／4人分】

- ①タレを先にまぜておきます。
- ②玉ねぎは薄切り、キャベツは千切り、しめじは小分けにしておきます。
- ③アルミホイルにバターを薄く塗り、玉ねぎ、もやし、キャベツをのせ、タレをかけます。
- ④アルミホイルを蒸気が抜けないように包み込みます。
- ⑤フライパンに並べて水をフライパンの底から1cmくらいになるように入れ、蓋をして10分ほど蒸し焼きにします。

今回は6/11に実施したキッチン☆なんぶのレシピからのご紹介です。



キッチン☆なんぶは、宅老所のボランティアの方が子育て中の親御さんを対象に開いている料理教室です。家庭の味を覚えることができ、子育てなど悩みも気軽に相談できる、アットホームな時間となっています。

高浜南部保育園一時保育のご案内

●冠婚葬祭の他、「急な仕事はいつってしまった」、「病院に行きたい」、「趣味の時間を楽しみたい」、「ちょっと疲れたな」、という時にお子様をお預かりしています。

保育日数	1ヶ月に14日以内			
保育時間	原則 午前8時～午後4時まで ※必要に応じて午後8時までお預かりできますが、その場合は別で料金が必要になります。			
対象児童	生後6ヶ月～就学前のお子様			
利用料	年齢	半日(4時間以内)	1日	延長(午後6～8時)
	0～2歳児	1,800円	3,600円	1,300円
	3歳児	850円	1,700円	600円
	4・5歳児	750円	1,500円	500円

◆ご利用までの流れ◆

初回（毎年度初め）利用の際に、高浜南部保育園で「一時保育事業利用申請書」の記入・登録をしてください。
申込する時に、印鑑・保険証が必要になりますのでお持ちください。

利用したい日を電話又は、来所にて予約をお願いします。

予約した日に、持ち物を持参した上でお越しいただき、お子様をお預かりします。

◆問合せ・予約連絡先◆ 高浜市社会福祉協議会 高浜南部保育園 電話：(0566) 54-0281

臨時職員 の募集!

午前だけ、午後だけでも働けます!

【勤務先】高浜南部保育園

【勤務時間】午前 7:30～9:30
午後 15:30～18:00

【時間給】保育士資格あり 990円
保育士資格なし 890円

【資格等】保育士資格のない方も可、健康な方

【申込・問合せ先】高浜市社会福祉協議会 事務局
TEL：(0566) 52-2002

※お気軽にお問い合わせ下さい。

善意をありがとうございました

乗原 一幸、コカ・コーラ・イーストジャパン株式会社、株式会社シンカ、八幡町・新田町町内会一同 (50音順、敬称略)

しばふプロジェクト 中央保育園

6月20日に中央保育園で、園児、保護者による芝生張りを実施しました。

これは、㈱シンカ様が地域貢献の一環として、芝生等の提供を含めて企画してくださいました。

みんなで園庭に芝生を楽しく張ることができ、これから子どもたちが、その上を元気に笑顔いっぱい走り回る姿が楽しみです。



介護職員初任者研修 受講者募集!

— 介護資格への最初の第一歩 —

ホームヘルパーの資格を取得して介護業務に従事しようとする方を対象に「介護職員初任者研修」を開催します。従来のホームヘルパー2級研修は、平成25年度から「介護職員初任者研修」になりました。超高齢化社会への対応や障がい者の社会参加を積極的に応援していくためにも、介護に従事していただく人材が不可欠です。介護は女性だけの仕事ではありません。最近では、リタイヤした後に介護の現場で活躍される男性も増えています。ぜひ、あなたの力を介護に活かしてください。

■日程／平成27年11月5日～平成28年2月22日
全21日+実習2日 *日程に若干の変更がある場合があります。正式な日程については下記ホームページ等で公表します。

■募集人数／20人

■対象／全日程に出席できる方。

■受講料／56,995円 (テキスト代込み)

■会場／高浜市いきいき広場 (三河高浜駅から歩いて1分)

■申し込み方法／高浜市社会福祉協議会へ直接申込

■募集期間／10月1日(木)～10月30日(金)

■申込・問合せ先／社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会

■住所／高浜市春日町五丁目165番地 (いきいき広場内)

■電話／0566-52-2002

■ホームページ／<http://www.takahama-shakyo.or.jp/>

■研修日程

No	日付	時刻	No	日付	時刻
1	11月5日(休)	9:15～16:30	13	12月16日(休)	9:30～17:30
2	11月11日(休)	9:30～16:30	14	12月17日(休)	9:30～17:30
3	11月13日(金)	9:30～16:30	15	12月25日(金)	9:30～17:30
4	11月18日(火)	8:50～15:50	16	1月15日(金)	10:00～16:00
5	11月20日(金)	9:30～16:30	17	1月19日(火)	9:30～17:30
6	11月24日(火)	9:30～16:30	18	1月21日(休)	9:30～17:30
7	11月27日(金)	8:50～15:50	19	1月26日(火)	9:30～17:30
8	12月2日(火)	9:30～16:30	20	1月29日(金)	9:30～17:30
9	12月4日(金)	8:50～15:50	21	2月1日(月)～20日(出) ※期間中2日間	9:00～16:00
10	12月7日(月)	9:30～16:40			
11	12月8日(火)	9:30～15:30			
12	12月11日(金)	9:30～17:30	22	2月22日(月)	9:30～12:30

POINT 1 専門の講師による研修
介護職員の育成に携わる専門の講師による研修

POINT 2 就業をサポート!
①最終日に、就業に関する情報を直接事業所に関ける「就職オリエンテーション」を開催
②社会福祉協議会事業所に就職で受講料「20,000円」償還制度などが利用できます。
(一定条件があります。)
(詳細は10月1日号でお知らせ)

POINT 3 小さなお子さんがいても安心!
託児所「キッズルーム こころん」を利用できますので、小さなお子さまがいらしても安心して受講できます。

広報紙「ふくし」は財源の一部に赤い羽根共同募金配分金を受けて発行しています。



編集
発行

社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会

〒444-1334 愛知県高浜市春日町五丁目165番地
TEL: 0566-52-2002 FAX: 0566-52-4100
E-mail: info@takahama-shakyo.or.jp